

こんなことが決まりました

第3回 大台町議会臨時会

7月21日開催

平成28年 第3回大台町議会臨時会で審議された議案などを報告します。

各議案の後には、主な内容や概要を記載しています。

なお、審議された議案は、全会一致ですべて可決されました。

▼議 案 ▲

○土地の取得について

町が予定価格700万円以上の不動産（土地については、1件5,000平方メートル以上）及び動産の買入れや売却をする時は、契約の前に議会の議決が必要です。

この土地の取得は、大台町最大の水源地である大熊谷流域（滝谷地内）の森林の公有林化をはかり、その水源を保全するために、周辺の森林約27ヘクタール（公簿面積）を約1081万円で購入するための契約です。

○町道新大杉谷線横断暗渠改修工事請負契約の締結について

町が予定価格5,000万円以上の工事を発注する時や契約の額を変更する時は、契約の前に議会の議決が必要となつていきます。

この工事は、唐櫃地内で発生した道路陥没を復旧するためのものです。

工事の概要は、主に道路下約7メートルの深さにある横断暗渠を改修するため、幅、高さが1メートルのボックスカルバートを26メートル施工するもので、工事費は約4935万円です。

○社会資本整備総合交付金
半次郎橋橋梁整備工事(上部工)
請負契約の変更について

岩井地内の宮川に架かる現在の橋は、昭和38年に竣工したもので、老朽化が激しく耐震構造でないことから、現橋の下流側に架け替えを行っているものですが、9月末の完成に向け、工事費の精算や高欄工が増加したことから契約額を約1816万円増額するものです。

○平成28年度大台町一般会
計補正予算(第3号)

今回の補正予算の主なものは、学童保育の施設改修費用や農業用ため池の耐震性点検調査業務委託料、獣害防除施設を設置した時の補助金の追加、工事等に係る遺跡等発掘調査費用など、総額で約700万円を追加する補正予算です

○平成28年度大台町簡易水道
事業特別会計補正予算(第3号)

この補正予算は、簡易水道整備工事等に係る遺跡等の発

掘調査費用で、総額で約50万円を追加する補正予算です

議会だより

議会(各委員会)の活動状況を紹介します。

○議員の出前懇談会

(総務教育民生常任委員会)

7月2日、日進公民館で、日進学童ペンギンクラブ保護者会の13人の皆様と総務教育民生常任委員会を中心とする議員9人が児童の放課後対策の一つである学童保育の課題についての懇談を行いました。この日の懇談では、現在の学童保育の実情や対策、そして、将来構想について意見が交わされました。

今回の懇談の内容は、町長に内容を伝える他、議員活動の中で生かしていきます。

○議会報告・意見聴取会

7月3日、大台地域、宮川地域の2箇所、議会の活動報告や町政、議会運営について、町民の皆様から意見をお

聞きする議会報告・意見聴取会を開催しました。

参加された皆様からは、林業振興、過疎対策、ユネスコエコパークの活用、ごみの減量化、獣害対策、高齢者の通院や買い物支援など、町が取り組むべき多くの課題についての意見をいただきました。

今後、議会審議の中で生かしていきます。



(宮川会場での風景)

○産業建設常任委員会

7月11日に開催した委員会では、(株)宮川物産の建設候補地の選定について協議が行なわれました。